

営農 担い手

令和6年度JAグループ石川TACパワーアップ大会



2月7日(金)に石川県農業会館にて開催し、JA常勤担当役員をはじめ、営農部課長、TAC担当者約80名にご参加いただきました。

大会では、TAC活動の底上げを目的に実施している「TAC活動改善プロジェクト」に参加いただいたTAC担当者から成果報告として、プロジェクトを通じた担い手の課題解決取組みや自身の活動見直しなどについて発表をいただきました。また、全国TAC・出向く活動パワーアップ大会2024のTAC部門で地区別優秀賞を獲得されたJA金沢市・山口所長代理には、その取組み事例の発表いただくとともに、栄誉をたたえ表彰を行いました。

JAグループ石川では、今後もTAC活動におけるの基本事項の徹底や体制の整備などを図るとともに、担い手ニーズに応えられる人材育成に取り組みます。



営農 担い手

担い手営農サポートシステム(NEサポシステム)



上記パワーアップ大会にて全農から説明もありましたが、2月8日(土)にNEサポシステムのホーム画面がリニューアルしました。

今回のリニューアルで「行動予定」や「面談記録」などがホーム画面からワンクリックで作成可能となります。

引き続き、担い手訪問と面談入力、部署内での共有をよろしくお願い致します！

メニュー

- ① 行動予定
予定を作成
- ② 面談記録
訪問リストから一括作成
- ③ 日報週報
日報週報を作成
日報週報を承認
提出状況を確認

ダッシュボード

①「行動予定」
・予定を作成 → 行動作成画面に遷移します。

②「面談記録」
・訪問リストから一括作成 → 訪問リストに登録されている担い手に対して、面談記録を一括登録できます。担い手の追加も可能です。

③「日報週報」
・日報週報を作成 → 日報週報作成画面に遷移します。
・日報週報を承認 → 未承認の日報週報リストビューに遷移します
・提出状況を確認 → 日報週報の申請状況画面に遷移します。

提出者: 宗形義洋

343

ホーム画面からワンクリックで面談記録を**一括作成**可能！

2/5 第5回 直売所連絡会議を開催しました。



2月5日(水)に、県内の直売所における課題解決や情報発信等を進めることで、直売所の活性化に資することを目的として、標記会議を開催しました。

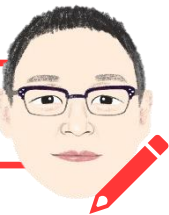
会議では、品揃え対策としての県外産青果物の流通(県間流通)に係る試行結果や、県内産青果物の直売所間流通(県内流通)にかかるスキーム案について、活発な意見交換が行われました。

農産物直売所連絡協議会では、今後も県内直売所の活性化に向けた取り組みを継続してまいります。

また、「Choice! いしかわ産」のPRについても、CM放映、資材作成、キャンペーンの実施、ホームページのリニューアル等、取り組みを進めてまいりますので、引き続き、店頭での資材の掲示等にご理解・ご協力をお願いいたします。



JA金沢市西瓜部会が日本農業賞「大賞」を受賞しました。



JA全中とNHKが共催する第54回日本農業賞において、JA金沢市砂丘地集出荷場西瓜部会が、集団組織の部で最高賞となる「大賞」を受賞しました。

今回の大賞受賞は、県内では令和3年の岡本農場に続く受賞で、集団組織の部では32年ぶりの受賞となります。

JA金沢市 西瓜部会の受賞にあたり、県審査会(R6.10月)及び全国審査会・現地調査(R6.12月)では、特に ①先進的な栽培技術を導入したほか、②綿密な作型リレーと消費者の声を生産に反映させるマーケットインの販売戦略を両立させ「儲かる農業」を実現、③若手生産者を部会役員に登用し、産地活動の重要性や生産者としての自覚を高めていること、④女性の意見を販促資材やPR活動に取り込んできたことなどが高く評価されました。

第54回日本農業賞の表彰式は、3月8日に東京のNHKホールで開催されます。





2月22日(土)にラピア鹿島アイリスホールにて本年度最後の狩猟免許試験が開催されます。 ※受験募集は締め切られました。

本県の令和5年度の野生鳥獣による農作物被害金額は約4,100万円と報告されており、農業者の営農意欲の衰退にもつながっています。

このため、JA営農担当部署で1名以上が狩猟免許を取得し、鳥獣被害防止に対する正しい知識を身に着けるとともに、JAにおける鳥獣被害防止対策の取り組み強化を図ることを目的に、戦略室では狩猟免許の取得を支援しています。

来年度も、積極的な狩猟免許試験の取得をお願い申し上げます。

<本年度実績(1月末時点)> ・新規狩猟免許取得者 : 2名
 ・狩猟免許更新者 : 4名

ゆめファーム佐賀視察



令和7年度より全農園芸種苗センター、JA小松市トマト部会で大玉トマトの増収に向けた実証を行います。実証の成功に繋げるため、全農西日本事業所主催の園芸施設の視察・意見交換会に参加しました。

【ゆめファーム佐賀】ゆめファーム佐賀では、令和元年にきゅうりの養液栽培をスタートし、56トンの高単収を実現しています。作業者が1ベットごとにスマホから作業入力を行うことで、管理者は最新の作業データを確認することができます。また、週一回の生育調査に基づいた作業計画の作成、虫予察を行っています。ゆめファーム佐賀の作業管理を参考にトマトの増収に向けた取組を行ってまいります。



～ 2月中旬～3月上旬の予定～

日時	内容
2月20日(木)	JA営農指導実践全国大会(WEB併用)
2月26日(水)	JA出資型農業生産法人連絡会
2月27日(木)	露地野菜栽培技術講習会(白ねぎ、TV会議)
2月28日(金)	花きワーキンググループ(ハボタン)
3月7日(金)	JA広報担当者研修会 (兼)女性営農指導員・TAC研修
3月7日(金)	農業担い手経営セミナー

【お問い合わせ先】 JAグループ石川営農戦略室 川本
 TEL : 076-240-5052 FAX : 076-240-9120

